

2026年度

**学生募集
要項**

帝塚山大学

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

帝塚山大学 教育理念

広い国際的視野の上日本に伝統・文化・社会に対する深い理解と幅広い教養を身につけ、社会の要請に応える専門知識と創造力・実践力を備えるとともに、地域と国際社会に貢献することのできる人材の養成。

帝塚山大学 アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

本学は、教育理念に掲げた人材を育成するために、以下のことを入学者に求めます。

<求める学生像>

1. 他者との対面状況で自分の意志を伝えることができること。
2. 学びたい学部・学科、研究科等の知識や技能を地域や社会で生かしたいという意欲があること。
3. 学びたい学部・学科、研究科等が掲げる人材養成目的を理解していること。

<入学までに修得すべき内容・水準>

1. 高等学校の教育課程を幅広く修得していること。
2. 高等学校までの学びや活動などを通して「思考力」「判断力」「表現力」を身につけていること。
3. 高等学校までの学びや活動などに主体性や積極性をもち、多様な人々と協働して取り組んだ経験を有していること。

このような入学者の選抜は、学力検査のほか、小論文、面接、集団討論、調査書などを活用し、志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価して実施します。

学部	学科	アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)
文	日本文化	<p>文学部日本文化学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の内容について、興味・関心を持っている。 (1)遺跡や遺物、美術工芸品、人々の生活に伝わる習慣など有形無形の文化財を通して、日本の歴史文化を考えていくこと。 (2)史料を通して古代・中世・近世を中心とする日本の歴史を考えていくこと。 (3)古典文学、近現代文学、演劇や、そこで用いられている日本語など、表現や作品を通して日本文化を考えていくこと。 <ol style="list-style-type: none"> 2. 将来は中学校社会科・高等学校地理歴史科、中学校・高等学校国語科の教員、司書教諭、図書館司書、文化財に関わる専門職(博物館学芸員など)のような日本文化に関する専門性の高い職業に就きたいと考えている。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史や地理、国語表現や現代文、古典などの学習に積極的に取り組み、基礎的知識を身につけていること。
経済経営	経済経営	<p>経済経営学部経済経営学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幅広い教養と経済学および経営学の専門的知識を修得するとともに、それを活用し主体的に学ぼうとすること。 2. 上記の学びを活かし、地域社会を理解し、その発展に貢献するという意欲があること。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校までの教育課程を幅広く修得していること。 2. 高等学校で学ぶ国語を通して、読む・書く・聞く・話すという日本語の基本的な運用能力を身につけていること。 3. 高等学校で学ぶ社会を通して、現代における社会的な問題について基礎的な知識を修得していること。
法	法	<p>法学部法学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全で安心して暮らすことができる地域づくりに関心があり、将来は公的な職業(都道府県庁や市役所等の職員や警察官、消防官などの公務員等)に就きたいと考えている。 2. 企業活動における法令遵守に関心があり、企業法務に必要な法律の専門知識を修得し、また宅地建物取引士、ファイナンシャル・プランナー、行政書士、そして司法書士等の資格を取得して、将来はそれらを生かした職業に就きたいと考えている。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国語の勉強によって養われる事実や意見などの情報を読み解き、考えをまとめて相手に伝えることができる文章力・口頭表現力を身につけていること。 2. 外国語の勉強によって養われる異文化の理解能力・コミュニケーション能力を身につけていること。 3. 社会の勉強によって養われる現代社会の現実的動向および歴史的展開に関する基礎的な知識を身につけていること。
心理	心理	<p>心理学部心理学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 好奇心旺盛で、疑問点には自ら足を運び問題解決することができる。 2. 自ら学んだことをまとめ、他者に伝えることができる。 3. 人の話を聴き、相手を尊重することができる。 4. 社会における多様な価値観を受容し、自分なりの役割を果たしたいと考えている。 5. 心のケアやサポート、ボランティア活動に興味を持ち、積極的に取り組みたいと考えている。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な分野に幅広く関心をもって勉強できていることを重視する。主には、文章を理解する能力、口頭表現の能力、論理的思考の能力、社会の動きを理解する能力を身につけている。 2. 人間の心と行動を関連づけて理解することが大切であると考えている。 3. 自己管理ができる。 4. 自分と他者に思いやりをもつことができる。 5. 他者と協調してコミュニケーションをはかることができる。
現代生活	食物栄養	<p>現代生活学部食物栄養学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理栄養士にふさわしい実力を身につけるための努力を惜しまず、向上心をもって学修に取り組むこと。 2. 食と栄養に関する事柄について興味をもって学修に取り組むこと。 3. 健康問題に関心があり、人体、栄養、健康との関連性について深く考察し、社会で生かしたいという意欲があること。 4. 温かい人間性とコミュニケーション能力を兼ね備え、感性豊かであること。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理栄養士として必要な基礎学力を高等学校の教育課程で修得していること。 <p>*入学後の修学に必要な理科(「生物基礎」・「化学基礎」程度)の学力を備えていることが望ましい。</p>
現代生活	居住空間デザイン	<p>現代生活学部居住空間デザイン学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建築・インテリアデザイン、アートやものづくりに関心が高いこと。 2. 美しい建物やアート作品を観察し、美しさを判断する能力を養う意欲があること。 3. 観察力、思考力、判断力、表現力、協調性などがあること。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学後の修学に必要な立体的表現する能力を備えていること。 2. 入学後の修学に必要な数学の基礎学力(「数学I」程度)を備えていること。
教育	こども教育	<p>教育学部こども教育学科は、教育理念に掲げた人材を育成するために、大学全体のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)に定める事項のほか、以下のことを入学者に求めます。</p> <p><求める学生像></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校教諭・幼稚園教諭・保育士・保育教諭になる強い意志を持ち、意欲的に学ぶことができること。 2. 自らが積極的に他者とのコミュニケーションの場を作り、活発な交流ができること。 3. 教育学部こども教育学科で取得できる資格・免許等を活用し、広い視野で社会に貢献することに努力し続けられること。 <p><入学までに修得すべき内容・水準></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校教諭・幼稚園教諭・保育士・保育教諭として、子どもの保育や教育に従事するため、「すべての教科についての基礎的な知識や技能」を身につけていること。 2. 求められる課題や問題に取り組むための「基礎的な思考力、判断力、表現力等」を身につけていること。 3. 主体的・対話的に学ぶために必要となる「多様な人々と協働して学ぶ態度」を有していること。

「入試過去問題活用宣言」への参加について 帝塚山大学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しています。帝塚山大学が必要と認める範囲内において「宣言参加大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし必ず使用するとは限りません。宣言の詳細は、<http://www.nyushikakomon.jp/>にて公表しております。

CONTENTS

■帝塚山大学 特待生奨学金制度	1
英語外部試験の利用について 等	
■入学検定料割引バック／入学検定料優遇制度等	2
■2026年度 帝塚山大学 学生募集要項	
募集学部・学科および募集人員・日程・選考方法・試験地	3～4
出願から入学手続までの手順 インターネット出願の流れ	5～6
学校推薦型選抜	
公募制推薦 前期	7～8
公募制推薦 前期 小論文型	9～10
公募制推薦 後期	11～12
公募制推薦 後期 小論文型	13～14
一般選抜	
A日程・前期	15～16
A日程・後期	17～18
B日程・2科目型	19
B日程・大学入学共通テストプラス型	20
C日程	21
英語外部試験の利用について	22
大学入学共通テスト利用入試	
前期・後期	23～24
総合型選抜	
自由応募型	25
探究型	26
専門学科・総合学科入試	27
■出願に関する注意事項	29
■受験に関する注意事項、不正行為について	30
■合格発表・合否照会システムについて	31
■入学手続・学費等について	32
■災害で被災された受験生へ、入学前教育・入試成績の開示について	
感染症等に伴う振替受験等について	33
■試験会場案内	34
■2026年度 学校推薦型選抜 公募制推薦 推薦書	36
■2026年度 総合型選抜 自由応募型 志望理由書	38～39
■2026年度 総合型選抜 探究型 自己推薦書	40～41
■2026年度 専門学科・総合学科入試 自己推薦書	42～43

緊急措置の対応について

大規模な災害の発生や学校保健安全法で出席停止が定められている感染症の感染拡大状況によっては、やむを得ず、試験期日、選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。緊急措置は、災害の状況や感染状況により、出願期間後であっても実施する場合があります。緊急措置を実施する場合には、本学ホームページ等において周知いたします。

個人情報の取り扱いについて

帝塚山大学では、受験生本人から取得した個人情報につきましては、入試結果の通知ならびに入試に関するお知らせ・問い合わせに使用し、法令に定める以外で第三者に提供いたしません。

帝塚山大学 特待生奨学金制度

対象の入試成績によって4年間の授業料が50%減免になる特待生制度を実施しています。
この制度を活用すれば、国公立大学より低い授業料で4年間学ぶことが可能です！

授業料 4年間 50% 減免

初年次年間授業料 900,000円 → 450,000円

- 対象入試** ●公募制推薦・前期 2科目型 ●一般選抜A日程・前期 2科目型 ●一般選抜A日程・前期 3科目型
- 給付対象** 各対象入試の総得点が70%以上 かつ1位～25位までの合格者
- 内 容** 該当する受験生が入学した場合、特待生として学費のうち授業料の半額を減免します。
- 減免期間** 4年間 ※年度ごとの継続については学業成績による審査が毎年あります。
- 備 考** ○2年次以降は、授業料が990,000円のため、495,000円減免になります。
○特待生制度の対象者には、「合格通知書」に通知文書を同封します。
○減免の対象は授業料のみです。入学金・教育充実費・その他の納付金は対象となりません。

チャレンジ制度奨学金

4年間で100万円 給付

年内の専願入試に合格された方は、追加の入学検定料なしでチャレンジ制度試験が受験でき、成績上位者(20位以内)には奨学金を給付します。初年次の後期に10万円、以降前期・後期ごとに15万円を給付(4年間で100万円)

※次年度の継続は学業成績により毎年審査があります。
※各期学費納入確認後に給付します。

対象入試 総合型選抜 前期・後期(オープンキャンパス参加型、自由応募型、スポーツ型)、指定校推薦、ファミリー入試

日程・試験内容 一般選抜A日程 後期[2科目型]

専門学科・総合学科入試

授業料 4年間 50% 減免

初年次年間授業料 900,000円 → 450,000円

高等学校の専門学科・総合学科で専門性の高い授業や実習等を修学し、専門知識や技術を身につけた優秀な学生へ4年間授業料半額減免を行います。

※2年次以降は、授業料が990,000円のため、495,000円減免になります。

※授業料に含まれていない教育充実費等は減免されません。
※次年度の継続は学業成績により毎年審査があります。

遠隔地出身学生奨学金

入学時

20万円 支給

- 入学手続き時の住民票に記載された保護者の住所が、近畿2府4県(奈良・大阪・京都・和歌山・兵庫・滋賀)以外の者。
- 高等学校または中等教育学校を卒業予定者または既卒1年目に限る。
- 受験生が在籍または在籍していた高等学校または中等教育学校から発行される調査書の学習成績の状況が「3.3以上」である者。

※「帝塚山大学特待生奨学金」と「遠隔地出身学生奨学金」は併用できません。
※在留資格「留学」を有する者は対象外です。

英語外部試験が利用可能

公募制推薦・前期/後期、一般選抜A日程前期/後期、B日程・2科目型/大学入学共通テストプラス型、C日程において、受験者が保有する英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算し、合否判定に用いることが可能です(みなし得点制度)。2026年度入試より英検の準2級プラスと準2級が追加され、さらに利用しやすくなりました。対象となる資格・検定や得点換算表など、詳しくはP22をご覧ください。

入学検定料は追加せず、第3志望までの複数学科出願が可能

公募制推薦・前期/後期、一般選抜A日程・前期/後期、B日程・2科目型/大学入学共通テストプラス型、C日程、大学入学共通テスト利用入試・前期/後期では、1回(1日)の出願で第3志望までの複数学科出願が可能です。追加の入学検定料は不要です。

合格も、特待生もめざす人に!!

入学検定料割引パック

対象の入試を複数まとめて出願することで入学検定料がさらに割引になる制度を導入しています。
合格や特待生もめざす人に、入学検定料の負担が軽減される制度です。

合格だけでなく、特待生(P1)をめざす人に!

公募制推薦 前期 [2科目型] 2日間 11/8(土)、11/9(日)	+	一般選抜A日程 前期 [2科目型 または 3科目型] 2日間 1/22(木)、1/23(金)	➔	通常の入学検定料70,000円が 50,000円 20,000円割引!
--	---	---	---	--

年内に決めてしまいたい人に!

公募制推薦 前期 [2科目型] 2日間 11/8(土)、11/9(日)	+	公募制推薦 後期 [2科目型] 2日間 12/6(土)、12/7(日)	➔	通常の入学検定料70,000円が 50,000円 20,000円割引!
--	---	--	---	--

年明けの入試から出願する人に!

一般選抜A日程 前期 [2科目型 または 3科目型] 2日間 1/22(木)、1/23(金)	+	一般選抜A日程 後期 [2科目型 または 3科目型] 1日 2/7(土)	➔	通常の入学検定料70,000円が 40,000円 30,000円割引!
---	---	---	---	--

○公募制推薦・前期/後期とも、1科目型での出願は対象となりません。また、公募制推薦・前期 小論文型/後期 小論文型は、対象となりません。

○入学検定料割引パックで出願の場合、調査書・推薦書等の提出は1枚ずつで構いません。

同一入試の2日目の検定料が無料

試験日が2日間設定されている入試において、1回の検定料で自動的に2日間の受験票が発行され、追加検定料なしに2日間の受験が可能です。試験日は自由選択制で、2日間受験でも、どちらか1日のみの受験でも当日決定できます。

対象入試

- 公募制推薦・前期
- 公募制推薦・後期
- 一般選抜A日程・前期
- 一般選抜B日程

公募制推薦の入学検定料優遇制度

公募制推薦・前期、後期ともに小論文型と同時出願の場合、追加検定料10,000円で受験が可能です。

公募制推薦・前期、後期 基礎能力検査 or 小論文型 ▶ 35,000円		公募制推薦・前期、後期 基礎能力検査 + 小論文型 ▶ 45,000円 25,000円割引!
--	--	---

大学入学共通テスト利用入試の検定料が無料

同時期の一般選抜と同時出願であれば、大学入学共通テスト利用入試の検定料がかかりません。

対象入試

- 一般選抜A日程 前期 + 大学入学共通テスト利用入試 前期
- 一般選抜A日程 後期 + 大学入学共通テスト利用入試 前期
- 一般選抜B日程 + 大学入学共通テスト利用入試 前期
- 一般選抜C日程 + 大学入学共通テスト利用入試 後期

※入学検定料割引パックとの併用はできません。
※大学入学共通テスト利用入試のみ出願の場合、検定料は15,000円となります。

2026年度 帝塚山大学 学生募集要項

募集学部・学科および募集人員

学部	学科	入学定員	総合型選抜	専門学科・総合学科入試	学校推薦型選抜 公募制推薦				一般選抜			大学入学 共通テスト 利用入試	
					前期	前期 小論文型	後期	後期 小論文型	A 日程	B 日程	C 日程	前期	後期
文学部	日本文化学科	110	22	—	28	10	20	7	3	5			
経済経営学部	経済経営学科	210	37	5	40	28	35	20	10	10			
法学部	法学科	95	20	—	20	10	15	10	5	5			
心理学部	心理学科	100	15	—	20	5	27	5	2	6			
現代生活学部	食物栄養学科	120	29	2	20	10	20	5	2	5			
	居住空間デザイン学科	70	15	2	10	5	14	3	2	3			
教育学部	こども教育学科	100	25	2	18	5	15	5	3	5			

◎各学科の入学定員には、指定校推薦が含まれます。(注)各入試の結果において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合は、合格者が募集人員を下回る場合があります。
◎総合型選抜については、「帝塚山大学 入試ガイド2026」も参照してください。

日程・選考方法・試験地

■学校推薦型選抜公募制推薦 前期・後期

公募制推薦・前期は前期 小論文型との同時出願が、公募制推薦・後期は後期 小論文型との同時出願が可能です。

P7～8, P11～12

	前 期	後 期
出願期間(※)	2025年10月14日(火)～11月1日(土) 最終日消印有効	2025年11月17日(月)～12月2日(火) 最終日消印有効
試験日	2025年11月8日(土)・11月9日(日) 試験日自由選択制	2025年12月6日(土)・12月7日(日) 試験日自由選択制
合格発表	2025年11月14日(金)	2025年12月12日(金)
選考方法	基礎能力検査(1科目型・2科目型)：「国語」「英語」「選択科目」(「選択科目」は前期のみ)、書類審査 (英語の外部試験の得点を利用することができます(P22))	
試験地	本学(東生駒)・大阪・和歌山	本学(東生駒)

(※)「公募制推薦・前期+A日程・前期」および「公募制推薦・前期+公募制推薦・後期」の入学検定料割引バックを利用する場合の出願期間は、公募制推薦・前期の出願期間内となります。

■学校推薦型選抜公募制推薦 前期・後期 小論文型

公募制推薦・前期 小論文型は前期との同時出願が、公募制推薦・後期 小論文型は後期との同時出願が可能です。

P9～10, P13～14

	前 期	後 期
出願期間	2025年10月14日(火)～11月1日(土) 最終日消印有効	2025年11月17日(月)～12月2日(火) 最終日消印有効
試験日	2025年11月9日(日)	2025年12月7日(日)
合格発表	2025年11月14日(金)	2025年12月12日(金)
選考方法	小論文、書類審査	
試験地	本学(東生駒)・大阪・和歌山	本学(東生駒)

■一般選抜A日程 前期・後期

P15～16, P17～18

	前 期	後 期
出願期間(※)	2025年12月15日(月)～2026年1月16日(金) 最終日消印有効	2025年12月15日(月)～2026年2月3日(火) 最終日消印有効
試験日	2026年1月22日(木)・1月23日(金) 試験日自由選択制	2026年2月7日(土)
合格発表	2026年1月30日(金)	2026年2月14日(土)
選考方法	学力試験(2科目型、3科目型)：「国語」「英語」「選択科目」(英語の外部試験の得点を利用することができます(P22))	
試験地	本学(東生駒)・大阪・和歌山	本学(東生駒)

(※)「公募制推薦・前期+A日程・前期」の入学検定料割引バックを利用する場合の出願期間は、公募制推薦・前期の出願期間内となります。
「A日程・前期+A日程・後期」の入学検定料割引バックを利用する場合の出願期間は、A日程・前期の出願期間内となります。

■一般選抜B日程 2科目型

P19

出願期間	2026年1月22日(木)～2月17日(火) 最終日消印有効		
試験日	2026年2月24日(火)・2月25日(水) 試験日自由選択制	合格発表	2026年3月1日(日)
選考方法	学力試験(2科目型)：「国語」「英語」 (英語の外部試験の得点を利用することができます(P22))	試験地	本学(東生駒)

■一般選抜B日程 大学入学共通テストプラス型

P20

出願期間	2026年1月22日(木)～2月17日(火) 最終日消印有効		
試験日	2026年2月24日(火)・2月25日(水)	合格発表	2026年3月1日(日)
選考方法	B日程の2科目「国語」「英語」から高得点1科目 大学入学共通テスト「数学」「情報」から高得点1教科 (英語の外部試験の得点を利用することができます(P22))	試験地	本学(東生駒)

■一般選抜C日程

P21

出願期間	2026年2月16日(月)～3月2日(月) 最終日消印有効		
試験日	2026年3月6日(金)	合格発表	2026年3月11日(水)
選考方法	学力試験(1科目型、2科目型)：「国語」「英語」 (英語の外部試験の得点を利用することができます(P22))	試験地	本学(東生駒)

■大学入学共通テスト利用入試 前期・後期

P23～24

	前期	後期
出願期間	2025年12月15日(月)～2026年2月3日(火) 最終日消印有効	2026年2月16日(月)～3月2日(月) 最終日消印有効
試験日	個別学力検査等は実施しません	
合格発表	2026年2月14日(土)	2026年3月11日(水)
選考方法	選考は令和8年度大学入学共通テストの結果にもとづき行います。	
	高得点重視2教科型	高得点重視3教科型
		高得点重視2教科型

■総合型選抜 前期・後期・3月 自由応募型

P25

専願	前期 自由応募型	後期 自由応募型	3月 自由応募型
出願期間	2025年9月25日(木)～10月9日(木) 最終日消印有効	2025年11月21日(金)～12月15日(月) 最終日消印有効	2026年2月24日(火)～3月11日(水) 最終日消印有効
試験日	2025年10月18日(土)	2025年12月21日(日)	2026年3月14日(土)
合格発表	2025年11月1日(土)	2025年12月24日(水)	2026年3月15日(日)
選考方法	個人面接、書類審査で総合的に評価して選考(点数化しない)		
試験地	本学(東生駒)		

■総合型選抜 探究型

P26

出願期間	2025年11月1日(土)～11月21日(金) 最終日消印有効		
試験日	2025年11月29日(土)	合格発表	2025年12月5日(金)
選考方法	プレゼンテーション、口頭試問ならびに書類審査の結果を総合的に評価して選考(点数化しない)	試験地	本学(東生駒)

■専門学科・総合学科入試

P27

専願	出願期間	試験日	合格発表	試験地
	2025年9月25日(木)～10月9日(木) 最終日消印有効	2025年10月18日(土)	2025年11月1日(土)	本学(東生駒)
		2025年10月18日(土)	2025年11月1日(土)	本学(東生駒)
		個人面接、書類審査で総合的に評価して選考(点数化しない)		本学(東生駒)

出願から入学手続までの手順

インターネット出願の流れ

STEP1～7を、すべて出願期間内に完了することによって、出願が正式に受理されます。

登録だけでは出願になりません。インターネット出願登録完了後、入学検定料を納入し、出願必要書類を提出することで出願が完了します。

STEP 1 出願必要書類の準備

出願必要書類には発行までに時間がかかるものもありますので、早めにご準備ください。



etc.

出願必要書類は入試区分ごとに異なります。P7～27にて確認してください。

また、本学所定の用紙は、本学ホームページからダウンロードし、印刷して使用してください。

STEP 2 アカウント作成 (初回のみ)

- ①帝塚山大学ホームページにアクセス。
- ②「インターネット出願」をクリックしてPost@netを開きます。
- ③Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ④利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ⑤入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑥仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

帝塚山大学ホームページ

帝塚山大学 検索

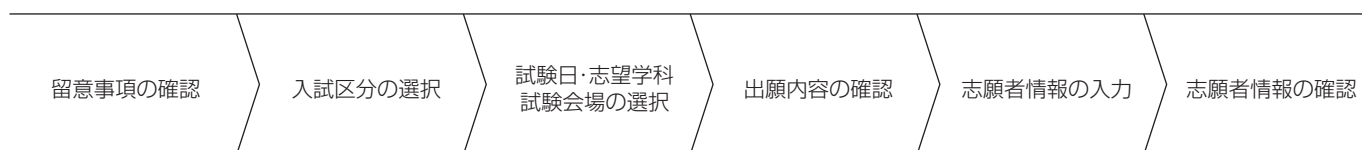


STEP 3 ログイン

- ①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力ログインしてください。
- ②「学校一覧」から「帝塚山大学」を検索し、お気に入り学校の登録をしてください。

STEP 4 出願登録

「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



- 氏名や住所の漢字が入力できない、もしくはエラーになる場合は、代替え漢字（なければカナ）を入力してください。

印刷したWeb志願票に朱書きで正しい漢字を記入してください。

- 出願した内容および、お支払い方法の画面を印刷しておくことをおすすめします。
- 支払方法選択後、入学検定料のお支払いに必要な番号が表示されます。

必ず番号をメモしてください。

※スマートフォン・タブレットで出願登録をした方は、スクリーンショット等で登録画面を保存しておくことをおすすめします。

注 意

- 入学検定料のお支払い完了後の変更は一切できません。
- 入学検定料のお支払い前に誤りに気づいた場合は、入学検定料を納入せずに新たに登録を行ってください。

※支払期限までに入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報は自動的に無効となります。

STEP 5 入学検定料を支払う

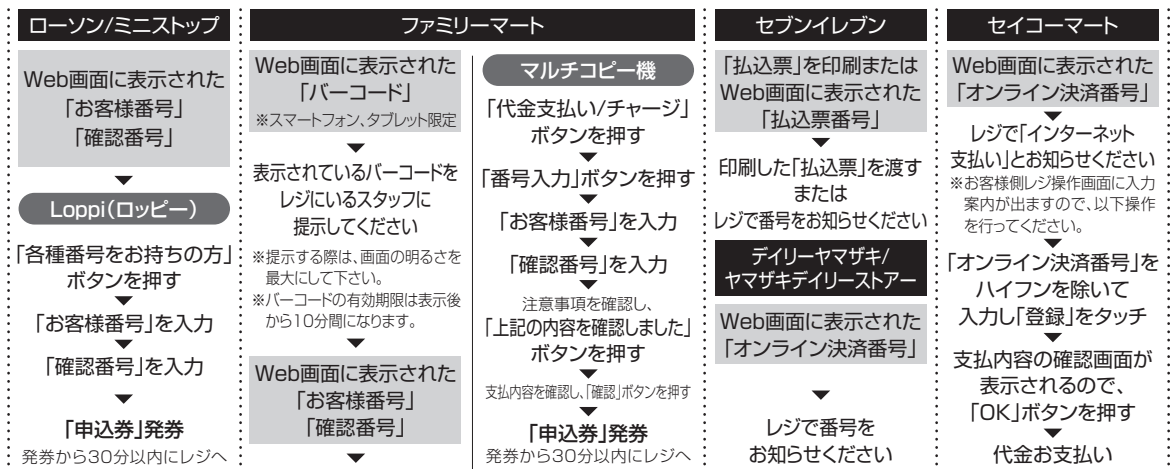
コンビニエンスストア（現金支払）、クレジットカード、ペイジー決済が選択できます。お支払い方法の詳細については、インターネット出願画面の「入学検定料の支払方法について」を参照してください。入学検定料の他に手数料が必要です。一度、お支払いされた入学検定料は返金できません。

注意 出願登録した翌日の23:59まで（出願締切日に出願登録した場合は当日の23:59まで）に入学検定料をお支払いください。支払い期限を過ぎると登録された内容での入学検定料支払いができなくなります。また、入力された情報は自動的に無効となります。

①コンビニ店頭端末の操作

※下記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

※下記操作手順が変更となる場合があります。操作方法については、Post@netにログインし「はじめに」ページにてご確認ください。



②お支払い

レジでお支払いください。(領収書等は個人控えですので、大切に保管してください(提出不要。))

- ▶ 入学検定料の他に、払込手数料が必要です。
- ▶ お支払い金額が5万円以上の場合、別途事務手数料が必要です。

- ▶ 一度お支払いされた入学検定料は、返金できません。
- ▶ 支払期限までに入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報は自動的に無効となります。

STEP 6 Web志願票・封筒貼付用宛名シートを印刷

Post@netへログインし「出願内容一覧」より帝塚山大学の「出願内容を確認」を選択し「Web志願票」、「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードします。PDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。*写真承認を待つ必要はありません

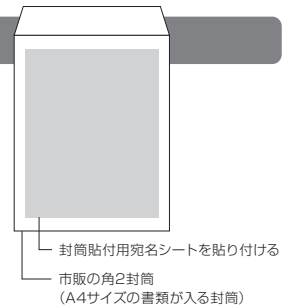


STEP 7 出願必要書類の郵送(出願締切日消印有効)

印刷したWeb志願票と調査書などの出願必要書類を同封して、市販の角2封筒(A4サイズの書類が入る封筒)に入れ、簡易書留速達で郵便局窓口から郵送してください。

封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、右記の宛先にお送りください。
郵便番号・住所・氏名を記入して出願必要書類を右記の送付先に簡易書留・速達で郵送してください。

〒631-8501
奈良市帝塚山7-1-1
帝塚山大学 事務局 入試係
入学願書在中



STEP 8 受験票を印刷

試験日の前日までに受験票ダウンロードの案内メールをお送りしますので、ダウンロード・印刷してください。受験票の郵送はしません。出願必要書類の提出がない方の受験票は無効となります。Post@netへログインし「出願内容一覧」より帝塚山大学の「出願内容を確認」を選択し「受験票ダウンロード」をクリックして、ダウンロードします。PDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。試験当日に必ず受験票を持参してください。(大学入学共通テスト利用入試は合格発表日まで大切に保管してください。)

注意 受験票のダウンロードが試験日の前日になってもできない場合はご連絡ください。

STEP 9 入学試験

試験当日は受験票を必ず持参してください。忘れた場合は入試広報課または各会場の入試本部まで申し出てください。

STEP 10 合格発表

受験生宛に郵便にて合否を通知します。また、インターネットで合否照会をすることができます。詳しくはP31を参照してください。

STEP 11 入学手続

合格通知書とともに郵送される入学手続書類に従い所定の手続きを行ってください。

学校推薦型選抜公募制推薦・前期

学 部	学 科	募集人員 (公募制推薦・前期、前期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	28名
経 済 経 営 学 部	経 済 経 営 学 科	40名
法 学 部	法 学 科	20名
心 理 学 部	心 理 学 科	20名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	20名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	10名
教 育 学 部	こ だ も 教 育 学 科	18名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
11月8日(土)	本学(東生駒) 大阪 和歌山	10月14日(火)~11月1日(土) 最終日消印有効	11月14日(金)	1次	入学金納付期限 2025年12月1日(月)
11月9日(日)				2次	前期授業料等納付期限 2026年1月8日(木)

- 1日分の検定料で2日間受験できます。
- 1日目、2日目の志望学科・科目型・試験地は同一となります。
- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特待生奨学金制度(P1)の対象者となります(2科目型受験者のみ)。
- 公募制推薦・前期2日目と前期小論文型は同じ試験日ですが、試験時間が重ならないため同時出願が可能です。

■選考方法(出題科目等)

内 容	時 間	配 点
①基礎能力検査「国語」・「英語」・「選択科目(数学ア・数学イ・理科①・理科②から1科目)」	①各50分	①各100点
②書類審査(調査書の全体の学習成績の状況を5倍する)	—	② 25点
合計(満点) (1科目型)125点 (2科目型)225点		

- 国語・英語・選択科目から、1科目型は1科目を、2科目型は2科目を選択して受験します。
- 「選択科目(数学ア・数学イ・理科①・理科②)」をどの科目で受験するかは、試験当日に問題を見てから選択できます。

■出題範囲

試験科目		出題範囲
国語		現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)
英語		英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II
選択科目	数学ア	数学I、数学A(数学Aは学習指導要領に示された内容のうち、「(1)図形の性質」からの出題とする)
	数学イ	数学I、数学A(数学Aは学習指導要領に示された内容のうち、「(2)場合の数と確率」からの出題とする)
	理科①	生物基礎、化学基礎
	理科②	生物基礎、生物(生物は学習指導要領に示された内容のうち、(1)生物の進化、(2)生命現象と物質、(3)遺伝情報の発現と発生、(4)生物の環境応答の(ア)動物の反応と行動の刺激の受容と反応からの出題とする)

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行いません。
- 2科目型は、3科目中2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。1科目型は、3科目中1科目を受験した者を対象として合否判定を行います。1科目型、2科目型ともに3科目すべてを受験できます(合否判定には高得点科目を採用)。
- 2日間受験した場合、合計得点の高い方の日で合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は12:00から可能です。)

科目	説明	試験時間
選択科目	12:45~13:00	13:00~13:50
国語	14:10~14:25	14:25~15:15
英語	15:35~15:50	15:50~16:40

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②推薦書(本学所定用紙P36を使用またはホームページよりダウンロード)
- ③調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ④英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)

■入学検定料 35,000円

【入学検定料割引パック 対象】

- 公募制推薦・前期2日間とA日程・前期2日間受験の場合は **50,000円**
 公募制推薦・前期2日間と公募制推薦・後期2日間受験の場合は **50,000円**
 ※公募制推薦・前期/後期は、2科目型での出願に限ります。

【入学検定料優遇制度 対象】

- 「公募制推薦・前期 小論文型」と同時出願の場合、追加検定料 **10,000円**で受験が可能です。

学校推薦型選抜公募制推薦・前期 小論文型

学 部	学 科	募集人員 (公募制推薦・前期、前期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	28名
経 済 経 営 学 部	経 済 経 営 学 科	40名
法 学 部	法 学 科	20名
心 理 学 部	心 理 学 科	20名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	20名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	10名
教 育 学 部	こ だ も 教 育 学 科	18名

■出願資格

〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
11月9日(日)	本学(東生駒) 大阪 和歌山	10月14日(火)～11月1日(土) 最終日消印有効	11月14日(金)	1次	入学金納付期限 2025年12月1日(月)
				2次	前期授業料等納付期限 2026年1月8日(木)

- 公募制推薦・前期 小論文型では、複数学科の出願ができません(単独学科のみの出願となります)。
- 公募制推薦・前期 小論文型と前期2日目は同じ試験日ですが、試験時間が重ならないため同時出願が可能です。
- 特待生奨学金制度の対象入試ではありません。

■選考方法

内 容	時 間	配 点
①小論文(800字程度) P10の課題の中から、試験当日に指定される1題について記述。	①50分	①100点
②書類審査(調査書の全体の学習成績の状況を5倍する)		② 25点
合計(満点)		125点

■試験時間

(説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は9:30から可能です。)

説 明	小 論 文
10:15～10:30	10:30～11:20

■出願書類

(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②推薦書(本学所定用紙P36を使用またはホームページよりダウンロード)
- ③調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料 35,000円

【入学検定料優遇制度 対象】

「公募制推薦・前期」と同時出願の場合、追加検定料 **10,000円** で受験が可能です。
「公募制推薦・前期 小論文型」は、入学検定料割引パック(P2)の対象ではありません。

2026年度 帝塚山大学
公募制推薦・前期 小論文型 課題
試験日 2025年11月9日(日)

課題①もしくは課題②のうち、試験当日に指定されるいずれか1題について記述

課題① 若者と選挙

2024年までに実施された国政選挙では、他の年代と比べて、若年層の投票率は低い水準にとどまっていることが課題になっています。あなたの選挙に対する考え方や、どのようにすれば若者も選挙に関心を持ったり、投票に行ったりするようになるのかを自由に述べてください。なお文章は全体で800字程度とし、内容にふさわしいタイトルを最初につけてください。

課題② “誇り” にしていること

あなたが最も“誇り”にしていることを示してください。つぎに、その誇りを持つことになった経緯を具体的に紹介した上で、その誇りをもとにどのような人生を歩んでいきたいかについて述べてください。なお文章は全体で800字程度とし、内容にふさわしいタイトルを最初につけてください。

学校推薦型選抜公募制推薦・後期

学 部	学 科	募集人員 (公募制推薦・後期、後期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
経 済 経 営 学 部	経 済 経 営 学 科	28名
法 学 部	法 学 学 科	10名
心 理 学 部	心 理 学 学 科	5名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	10名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	5名
教 育 学 部	こ だ も 教 育 学 科	5名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
12月6日(土)	本学(東生駒)	11月17日(月)～12月2日(火) 最終日消印有効	12月12日(金)	1次	入学金納付期限 2025年12月22日(月)
12月7日(日)				2次	前期授業料等納付期限 2026年1月22日(木)

- 1日分の検定料で2日間受験できます。
- 1日目、2日目の志望学科・科目型・試験地は同一となります。
- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。
- 公募制推薦・後期2日目と後期 小論文型は同じ試験日ですが、試験時間が重ならないため同時出願が可能です。

■選考方法(出題科目等)

内 容	時 間	配 点
①基礎能力検査「国語」・「英語」	①各50分	①各100点
②書類審査(調査書の全体の学習成績の状況を5倍する)	—	② 25点
合計(満点)		(1科目型)125点 (2科目型)225点

- 国語・英語から、1科目型は1科目を、2科目型は2科目とも受験します。

■出題範囲

試験科目	出題範囲
国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)
英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行いません。
- 2科目型は、全2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。また、1科目型であっても、2科目とも受験できます(合否判定には高得点の科目を採用)。
- 2日間受験した場合、合計得点の高い方で合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は12:00から可能です。)

科目	説明	試験時間
国語	12:45~13:00	13:00~13:50
英語	14:10~14:25	14:25~15:15

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②推薦書(本学所定用紙P36を使用またはホームページよりダウンロード)
- ③調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ④英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

【入学検定料割引パック 対象】

公募制推薦・前期2日間と公募制推薦・後期2日間受験の場合は **50,000円**

※公募制推薦・前期の出願期間に手続きが必要です。

※公募制推薦・前期/後期は、2科目型での出願に限ります。

【入学検定料優遇制度 対象】

「公募制推薦・後期 小論文型」と同時出願の場合、追加検定料 **10,000円**で受験が可能です。

学校推薦型選抜公募制推薦・後期 小論文型

学 部	学 科	募集人員 (公募制推薦・後期、後期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
経 済 経 営 学 部	経 済 経 営 学 科	28名
法 学 部	法 学 科	10名
心 理 学 部	心 理 学 科	5名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	10名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	5名
教 育 学 部	こ だ も 教 育 学 科	5名

■出願資格

〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕
次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
12月7日(日)	本学(東生駒)	11月17日(月)～12月2日(火) 最終日消印有効	12月12日(金)	1次	入学金納付期限 2025年12月22日(月)
				2次	前期授業料等納付期限 2026年1月22日(木)

- 公募制推薦・後期 小論文型では、複数学科の出願ができません(単独学科のみの出願となります)。
- 公募制推薦・後期 小論文型と後期2日目は同じ試験日ですが、試験時間が重ならないため同時出願が可能です。

■選考方法

内 容	時 間	配 点
①小論文(800字程度) P14の課題の中から、試験当日に指定される1題について記述。	①50分	①100点
②書類審査(調査書の全体の学習成績の状況を5倍する)		② 25点
合計(満点)		125点

■試験時間

(説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は9:30から可能です。)

説 明	小 論 文
10:15～10:30	10:30～11:20

■出願書類

- (P29を参照)
- ①Web志願票
 - ②推薦書(本学所定用紙P36を使用またはホームページよりダウンロード)
 - ③調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料 35,000円

【入学検定料優遇制度 対象】

「公募制推薦・後期」と同時出願の場合、追加検定料 **10,000円**で受験が可能です。
「公募制推薦・後期 小論文型」は、入学検定料割引パック(P2)の対象ではありません。

2026年度 帝塚山大学
公募制推薦・後期 小論文型 課題
試験日 2025年12月7日(日)

課題①もしくは課題②のうち、試験当日に指定されるいずれか1題について記述

課題① インバウンド観光との向き合い方

近年、インバウンド観光が急速な伸びを見せています。その一方で、オーバーツーリズムの問題も浮き彫りになっています。あなたは、インバウンド観光のあり方をどのように捉えていますか。インバウンド観光のメリットとデメリットを示した上で、あなたの考えを述べてください。なお文章は全体で800字程度とし、内容にふさわしいタイトルを最初につけてください。

課題② “The longest journey begins with a single step”

英語のことわざに、“The longest journey begins with a single step”があります。このことわざに当たる自身の経験を、具体的に紹介してください。そして、このことわざの意義を踏まえ、これからの大学生活の展望を述べてください。なお文章は全体で800字程度とし、内容にふさわしいタイトルを最初につけてください。

一般選抜A日程・前期

学部	学科	募集人員(一般選抜A日程・前期、後期の総数)
文学部	日本文化学科	20名
経済経営学部	経済経営学科	35名
法学部	法学科	15名
心理学部	心理学科	27名
現代生活学部	食物栄養学科	20名
	居住空間デザイン学科	14名
教育学部	こども教育学科	15名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
1月22日(木)	本学(東生駒) 大阪 和歌山	2025年12月15日(月)~2026年1月16日(金) 最終日消印有効	1月30日(金)	1次	入学金納付期限 2026年2月9日(月)
1月23日(金)				2次	前期授業料等納付期限 2026年3月6日(金)

- 1日分の検定料で2日間受験できます。
- 1日目、2日目の志望学科・科目型・試験地は同一となります。
- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特待生奨学金制度(P1)の対象者となります。

■選考方法(出題教科・科目等)

試験科目	出題範囲	時間	配点
国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	60分	100点
選択科目	数学ア	60分	100点
	数学イ		
	理科①		
	理科②		
	日本史		
世界史	世界史探究		

■選考方法(科目型区分)

学 科	2科目型(◎: 必須 ○: 選択)			3科目型(◎: 必須 ○: 選択)		
	選択科目	国語	英語	選択科目	国語	英語
	数ア・数イ・理①・理②・日・世			数ア・数イ・理①・理②・日・世		
日 本 文 化 学 科	○	○	○	○	◎	◎
経 済 経 営 学 科	○	○	○	○	◎	◎
法 学 科	○	○	○	○	◎	◎
心 理 学 科	○	○	○	○	◎	◎
食 物 栄 養 学 科	○	○	○	○	◎	◎
居住空間デザイン学科	○	○	○	○	◎	◎
こども教育学科	○	○	○	○	◎	◎
満 点	200点			300点		

□「選択科目(数学ア・数学イ・理科①・理科②・日本史・世界史)」をどの科目で受験するかは、試験当日に問題を見てから選択できます。

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 3科目型は、高得点の2科目を採用し、2科目型でも合否判定を行います。3科目型志願者は、必ず3科目受験しなければなりません。
- 2科目型志願者は3科目すべてを受験することができます。この場合は高得点の2科目を採用し、合否判定を行います。
- 2日間受験した場合、合計得点の高い方の日で合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は10:00から可能です。)

科 目	説 明	試験時間
選択科目	10:45~11:00	11:00~12:00
国 語	12:55~13:10	13:10~14:10
英 語	14:30~14:45	14:45~15:45

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②調査書 ※複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ③英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

【入学検定料割引パック 対象】

公募制推薦・前期2日間とA日程・前期2日間受験の場合は **50,000円**

※公募制推薦・前期の出願期間に手続きが必要です。

A日程・前期2日間とA日程・後期1日受験の場合は **40,000円**

【同時出願で大学入学共通テスト利用入試 検定料無料】

一般選抜A日程・後期

学部	学科	募集人員(一般選抜A日程・前期、後期の総数)
文学部	日本文化学科	20名
経済経営学部	経済経営学科	35名
法学部	法学科	15名
心理学部	心理学科	27名
現代生活学部	食物栄養学科	20名
	居住空間デザイン学科	14名
教育学部	こども教育学科	15名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
2月7日(土)	本学(東生駒)	2025年12月15日(月)~2026年2月3日(火) 最終日消印有効	2月14日(土)	1次	入学金納付期限 2026年2月24日(火)
				2次	前期授業料等納付期限 2026年3月6日(金)

- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。

■選考方法(出題教科・科目等)

試験科目	出題範囲	時間	配点
国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	60分	100点
選択科目	数学ア	60分	100点
	数学イ		
	理科①		
	理科②		
	日本史		
世界史	世界史探究		

■選考方法(科目型区分)

学 科	2科目型(◎: 必須 ○: 選択)			3科目型(◎: 必須 ○: 選択)		
	選択科目	国語	英語	選択科目	国語	英語
	数ア・数イ・理①・理②・日・世			数ア・数イ・理①・理②・日・世		
日 本 文 化 学 科	○	○	○	○	◎	◎
経 済 経 営 学 科	○	○	○	○	◎	◎
法 学 科	○	○	○	○	◎	◎
心 理 学 科	○	○	○	○	◎	◎
食 物 栄 養 学 科	○	○	○	○	◎	◎
居住空間デザイン学科	○	○	○	○	◎	◎
こども教育学科	○	○	○	○	◎	◎
満 点	200点			300点		

- 「選択科目(数学ア・数学イ・理科①・理科②・日本史・世界史)」をどの科目で受験するかは、試験当日に問題を見てから選択できます。

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 3科目型は、高得点の2科目を採用し、2科目型でも合否判定を行います。3科目型志願者は、必ず3科目受験しなければなりません。
- 2科目型志願者は3科目すべてを受験することができます。この場合は高得点の2科目を採用し、合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は10:00から可能です。)

科 目	説 明	試験時間
選択科目	10:45~11:00	11:00~12:00
国 語	12:55~13:10	13:10~14:10
英 語	14:30~14:45	14:45~15:45

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ③英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

【入学検定料割引パック 対象】

A日程・前期2日間とA日程・後期1日受験の場合は **40,000円**

※A日程・前期の出願期間に手続きが必要です。

【同時出願で大学入学共通テスト利用入試 検定料無料】

一般選抜B日程 2科目型

学部	学科	募集人員(2科目型・大学入学共通テストプラス型の総数)
文学部	日本文化学科	7名
経済経営学部	経済経営学科	20名
法学部	法学科	10名
心理学部	心理学科	5名
現代生活学部	食物栄養学科	5名
	居住空間デザイン学科	3名
教育学部	こども教育学科	5名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
2月24日(火)	本学(東生駒)	1月22日(木)～2月17日(火) 最終日消印有効	3月1日(日)	入学金・前期授業料等納付期限 2026年3月6日(金)
2月25日(水)				

- 1日分の検定料で2日間受験できます。
- 1日目、2日目の志望学科・科目型・試験地は同一となります。
- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。

■選考方法(出題教科・科目等)

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
2科目型	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	60分	100点
合計(満点)				200点

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 2日間受験した場合、合計得点の高い方の日で合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに試験室(試験当日に掲示)にて着席してください。入構は9:00から可能です。)

科目	説明	試験時間
国語	9:45～10:00	10:00～11:00
英語	11:20～11:35	11:35～12:35

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ③英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

【同時出願で大学入学共通テスト利用入試 検定料無料】

一般選抜B日程 大学入学共通テストプラス型

学部	学科	募集人員(2科目型・大学入学共通テストプラス型の総数)
文学部	日本文化学科	7名
経済経営学部	経済経営学科	20名
法学部	法学科	10名
心理学部	心理学科	5名
現代生活学部	食物栄養学科	5名
	居住空間デザイン学科	3名
教育学部	こども教育学科	5名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

令和8年度大学入学共通テストを受験し、本学が選抜に利用する教科・科目を解答した者で次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
2月24日(火) 2月25日(水)	本学(東生駒)	1月22日(木)~2月17日(火) 最終日消印有効	3月1日(日)	入学金・前期授業料等納付期限 2026年3月6日(金)

- 1日分の検定料で2日間受験できます。
- 1日目、2日目の志望学科・科目型・試験地は同一となります。
- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。

■選考方法(出題教科・科目等)

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
B日程	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英語	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II	60分	
大学入学共通テスト	数学	『数学I、数学A』『数学I』『数学II、数学B、数学C』		100点
	情報	『情報I』		
合計(満点)				200点

- B日程の2科目の受験は必須です。
- 令和8年度大学入学共通テスト「数学」「情報」の教科から高得点1教科を採用し、B日程の2科目の高得点1科目との合計点で合否判定を行います。

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 2日間受験した場合、合計得点の高い方の日で合否判定を行います。
- B日程2科目型でも合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに試験室(試験当日に掲示)にて着席してください。入構は9:00から可能です。)

科目	説明	試験時間
国語	9:45 ~ 10:00	10:00 ~ 11:00
英語	11:20 ~ 11:35	11:35 ~ 12:35

■出願書類(P29を参照)

①Web志願票

成績請求情報の提供手続は「Web方式」を採用しています。本学への出願登録の際に、令和8年度大学入学共通テストの「申込番号」等を入力してください。

②調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。

③英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)

英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

一般選抜C日程

学部	学科	募集人員
文学部	日本文化学科	3名
経済経営学部	経済経営学科	10名
法学部	法学科	5名
心理学部	心理学科	2名
現代生活学部	食物栄養学科	2名
	居住空間デザイン学科	2名
教育学部	こども教育学科	3名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
3月6日(金)	本学 (東生駒)	2月16日(月)～3月2日(月) 最終日消印有効	3月11日(水)	入学金・前期授業料等納付期限 2026年3月17日(火)

●第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。

■選考方法(出題教科・科目等)

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
1科目型	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	60分	100点
合計(満点)				100点

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
2科目型	国語	現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ	60分	100点
合計(満点)				200点

■合否判定方法

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 2科目型は、全2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。また、1科目型であっても、2科目とも受験できます(判定には高得点科目を採用)。
- 2科目型は、高得点の1科目を採用し、1科目型でも合否判定を行います。
- 各科目を中央値補正により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。
- 英語の外部資格・検定試験の成績に応じて、その成績を得点換算します(みなし得点制度(P22))。この場合、「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は、高得点の方で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに試験室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は9:00から可能です。)

科目	説明	試験時間
国語	9:45～10:00	10:00～11:00
英語	11:20～11:35	11:35～12:35

■出願書類(P29を参照)

- ①Web志願票
- ②調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ③英語の外部資格・検定試験の級・スコアを証明できる書類(コピー可)
英語外部試験のみなし得点制度を利用する場合のみ(P22)。2回目以降の出願の場合は、再提出は不要です。

■入学検定料 35,000円

【同時出願で大学入学共通テスト利用入試 検定料無料】

英語外部試験の利用について

英語外部試験の利用について（みなし得点制度）

受験者が保有する英語の外部試験の得点・資格のレベルに応じて、入試の「英語」の得点を100点、85点、70点、65点、60点の5段階に換算し合否判定を行います。試験科目「英語」を受験する必要はありませんが、受験した場合は得点の高い方を採用します。得点基準は下記表を参照してください。

みなし得点	英検 [®] ※1	ケンブリッジ英語検定	TOEFL iBT [®]	TOEIC [®] L&R+S&W ※2	TOEIC [®] Bridge L&R	GTEC ※3	IELTS [™] ※4	TEAP (4技能版)	TEAP CBT	全商英検 ※5
100点	準1級	160以上	72以上	1095以上	—	1180以上	5.5以上	309以上	600以上	—
85点	2級かつCSEスコア2150以上(2級A)	159～150	71～55	1094～885	—	1179～1070	4.5	308～270	599～510	—
70点	2級	149～140	54～42	884～790	86以上	1069～930	4.0	269～225	509～420	—
65点	準2級プラス	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60点	準2級	—	—	—	—	—	—	—	—	1級
有効期間	有効期間なし		出願開始日より2年以内のスコア							高等学校在学中

※1 英検[®]（実用英語技能検定試験）は、英検S-CBT、英検S-Interviewも評価の対象とします。

（英検S-Interviewをご利用される方は、出願前にご連絡ください。）

※2 TOEIC[®]L&R、TOEIC[®]S&Wについては、合算したスコアで判定します。

※3 オフィシャルスコアに限ります。

※4 IELTS[™]は、コンピューター版も評価の対象とします。

※5 全商英検は、全国商業高等学校協会英語検定試験です。

合格証・スコア等は試験実施機関が発行した原本またはコピーを送付してください。スコア等が表示されたインターネットの画面を印刷したものは認められません。証明書等は発行までに時間がかかる場合がありますので、できるだけ出願前に準備しておいてください。また、インターネット出願システムからデジタル証明書の提出も可能です。

■英検2級取得者（2級A）が一般選抜A日程2科目型で「英語」を受験し、80点だった場合

「英検2級（2級A）」
取得のみなし得点を採用 ……………

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{英語} \\ \hline \text{85点} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{国語} \\ \hline \text{85点} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{合計} \\ \hline \text{170点} \\ \hline \end{array}$$

得点が高い方を
合否判定に使用

「英語」の得点を採用 ……………

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{英語} \\ \hline \text{80点} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{国語} \\ \hline \text{85点} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{合計} \\ \hline \text{165点} \\ \hline \end{array}$$

①対象となる入試は、公募制推薦・前期、公募制推薦・後期、一般選抜A日程・前期、一般選抜A日程・後期、一般選抜B日程 2科目型、一般選抜B日程 大学入学共通テストプラス型、一般選抜C日程です。

②出願後の外部試験の利用は認められませんので、パック出願の際はお気をつけください。

③2回目以降の出願の場合は再提出は不要です。

④その他不明な点がある場合は、入試広報課までご連絡ください。

問い合わせ先：「入試広報課」 ☎ 0742-48-8821

大学入学共通テスト利用入試 前期・後期

学 部	学 科	募集人員(前期・後期の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	5名
経 済 経 営 学 部	経 済 経 営 学 科	10名
法 学 部	法 学 学 科	5名
心 理 学 部	心 理 学 学 科	6名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	5名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	3名
教 育 学 部	こ だ も 教 育 学 科	5名

■出願資格〔併願可、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

令和8年度大学入学共通テストを受験し、本学が選抜に利用する教科・科目を解答した者で次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

	教科型	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
前期	高得点重視2教科型 高得点重視3教科型	2025年12月15日(月) ～2026年2月3日(火) 最終日消印有効	2月14日(土)	1次	入学金納付期限 2026年2月24日(火)
				2次	前期授業料等納付期限 2026年3月6日(金)
後期	高得点重視2教科型	2026年2月16日(月)～3月2日(月) 最終日消印有効	3月11日(水)	入学金・前期授業料等納付期限 2026年3月17日(火)	

●同一日程・同一教科型で、第3志望まで複数学科の出願が可能です。合否判定に際しては、志望順位による有利・不利は一切生じません。

■選考方法(試験教科・科目)

教 科	出題範囲
外 国 語	『英語』(リーディング・リスニング)
国 語	『国語』(近代以降の文章)
地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』
公 民	
数 学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』『数学Ⅲ、数学B、数学C』
理 科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
情 報	『情報Ⅰ』

- 令和8年度大学入学共通テストの結果を合否判定に使用します。
- 個別学力検査は実施しません。

■選考方法(教科型)

学 科	前 期 高 得 点 重 視 2 教 科 型(○:選択)								満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科	情報			
日 本 文 化 学 科	○	○	○	○	○	○	○	300点 高得点の 1科目を 2倍	●外国語・国語100点 に換算 ●地理歴史・公民にお いて、2科目受験した 場合は、第1解答科目 を採用する。 ●理科において、2科 目受験した場合は、第1 解答科目を採用する。	2教科以上 受験した場 合は、高得 点の2教科 2科目を採 用し、合否 判定に使用 します。
経 済 経 営 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
法 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
心 理 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
食 物 栄 養 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
居住空間デザイン学科	○	○	○	○	○	○	○			
こども教育学科	○	○	○	○	○	○	○			

●志望したすべての学科で合否判定を行います。

●2教科2科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。

学 科	前 期 高 得 点 重 視 3 教 科 型(○:選択)								満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科	情報			
日 本 文 化 学 科	○	○	○	○	○	○	○	400点 高得点の 1科目を 2倍	●外国語・国語100点 に換算 ●地理歴史・公民にお いて、2科目受験した 場合は、第1解答科目 を採用する。 ●理科において、2科 目受験した場合は、第1 解答科目を採用する。	3教科以上 受験した場 合は、高得 点の3教科 3科目を採 用し、合否 判定に使用 します。
経 済 経 営 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
法 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
心 理 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
食 物 栄 養 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
居住空間デザイン学科	○	○	○	○	○	○	○			
こども教育学科	○	○	○	○	○	○	○			

●志望したすべての学科で合否判定を行います。

●3教科3科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。

学 科	後 期 高 得 点 重 視 2 教 科 型(○:選択)								満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科	情報			
日 本 文 化 学 科	○	○	○	○	○	○	○	300点 高得点の 1科目を 2倍	●外国語・国語100点 に換算 ●地理歴史・公民にお いて、2科目受験した 場合は、第1解答科目 を採用する。 ●理科において、2科 目受験した場合は、第1 解答科目を採用する。	2教科以上 受験した場 合は、高得 点の2教科 2科目を採 用し、合否 判定に使用 します。
経 済 経 営 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
法 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
心 理 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
食 物 栄 養 学 科	○	○	○	○	○	○	○			
居住空間デザイン学科	○	○	○	○	○	○	○			
こども教育学科	○	○	○	○	○	○	○			

●志望したすべての学科で合否判定を行います。

●2教科2科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。

■出願書類(P29を参照)

①Web志願票

成績請求情報の提供手続は「Web方式」を採用しています。本学への出願登録の際に、令和8年度大学入学共通テストの「申込番号」等を入力してください。

②調査書 複数試験を同時出願(1通の出願封筒にまとめて郵送)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料 15,000円

同一日程・同一教科型に限り、複数学科を併願しても、検定料は15,000円です。

【同時出願で大学入学共通テスト利用入試 検定料無料】

注)入学手続時に令和8年度大学入学共通テスト受験票を提出してもらいますので、大切に保管しておいてください。

(提出先:入学手続係)

総合型選抜 前期・後期・3月 自由応募型

専願

学部	学科	募集人員(総合型選抜 前期・後期・3月、スポーツ型 前期・後期、探究型の総数)
文学部	日本文化学科	22名
経済経営学部	経済経営学科	37名
法学部	法 学 科	20名
心理学部	心 理 学 科	15名
現代生活学部	食 物 栄 養 学 科	29名
	居住空間デザイン学科	15名
教育学部	こども教育学科	25名

■出願資格〔専願、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可〕

次の(1)～(3)の条件に該当する者で、本学を専願する者。

- (1) 本学の教育理念を理解し、本学で学びたいと強く希望する者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 各学部・学科が別に定めるアドミッション・ポリシーを十分に理解した者

■入試日程

	試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
前期	2025年 10月18日(土)	本 学 (東生駒)	2025年9月25日(木)～10月9日(木) 最終日消印有効	11月1日(土)	1次	入学金納付期限 2025年11月21日(金)
					2次	前期授業料等納付期限 2026年1月8日(木)
後期	2025年 12月21日(日)		2025年11月21日(金)～12月15日(月) 最終日消印有効	12月24日(水)	1次	入学金納付期限 2026年1月8日(木)
					2次	前期授業料等納付期限 2026年1月22日(木)
3月	2026年 3月14日(土)		2026年2月24日(火)～3月11日(水) 最終日消印有効	3月15日(日)	入学金・前期授業料等納付期限 2026年3月18日(水)	

■選考方法

選 考 方 法	時 間 ・ 配 点
①個人面接 ②書類審査	①30分程度 総合的に評価して選考(点数化しない)

■試験時間

(集合時間までに面接控室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は9:00から可能です。)

集 合	説 明	面 接
9:30	9:45～10:00	10:00～

- 面接は、試験開始時刻より行いますが、場合によっては、かなりの待機時間が出ることがあります。各自書籍等を持参するなどあらかじめ待機時間への準備をしておいてください。

■出願書類(P29を参照) 【総合型選抜 前期・後期・3月 自由応募型 共通】

- ①Web志願票
- ②調査書
- ③志望理由書(本学所定用紙P38～39を使用またはホームページよりダウンロード)
- ④活動資料(任意提出・任意書式)

■入学検定料 35,000円

総合型選抜 探究型

学部	学科	募集人員(総合型選抜 前期・後期・3月、スポーツ型 前期・後期、探究型の総数)
文学部	日本文化学科	22名
経済経営学部	経済経営学科	37名
法学部	法 学 科	20名
心理学部	心 理 学 科	15名
現代生活学部	食 物 栄 養 学 科	29名
	居住空間デザイン学科	15名
教育学部	こども教育学科	25名

■出願資格〔併願可・現役生のみ〕

以下のすべての要件を満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を2025年4月1日から2026年3月31日までに卒業した者または卒業見込みの者。
- (2) 志望する学科に関連する、高校在学時の「総合的な探究の時間」「課題研究」等で取り組んだ研究・活動内容、ビジネスプランコンテスト等の外部機関が主催する大会やコンテスト等での発表等をもとに、自己を推薦できる者。

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
11月29日(土)	本学 (東生駒)	11月1日(土)~11月21日(金) 最終日消印有効	12月5日(金)	1次 入学金納付期限 2025年12月22日(月)
				2次 前期授業料など納付期限 2026年1月22日(木)

■選考方法

選考方法	時間・配点
①プレゼンテーション(5~10分)、口頭試問(15分) ②書類審査	①25分程度 総合的に評価して選考(点数化しない)

■試験時間

(集合時間までに面接控室(試験当日に掲示)に着席してください。12:00から入構が可能です。)

集 合	説 明	面 接
12:30	12:45~13:00	13:00~

■出願書類 (P29を参照)

- ①Web志願票
- ②調査書
- ③自己推薦書(P40~41)
- ④プレゼンテーション用資料2部(A4サイズまたはA3サイズ)

■入学検定料

35,000円

専門学科・総合学科入試

専願

学部	学科	募集人員
経済経営学部	経済経営学科	5名
現代生活学部	食物栄養学科	2名
	居住空間デザイン学科	2名
教育学部	こども教育学科	2名

■出願資格

〔専願(ただし、減免対象外の合格者は併願とする)、高校既卒者可〕

以下のすべての要件を満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校の専門学科・総合学科を卒業した者、およびいずれかを2026年3月卒業見込みの者
- (2) 次の募集学科に関連する専門学科、コース・系列等に在籍した者、もしくは総合学科で募集学科に関連する専門教育を受けた者

学部	学科	関連する専門教育を行う学科・コース・系列等
経済経営学部	経済経営学科	商業、ビジネス、会計、情報等
現代生活学部	食物栄養学科	調理、栄養、食品、生活等
	居住空間デザイン学科	建築、土木、造園、住生活、環境、デザイン、美術等
教育学部	こども教育学科	保育、幼児教育、福祉等

- (3) 志望する学科に関連する高校生活でのさまざまな学習成果をもとに、自己を推薦できる者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
10月18日(土)	本学 (東生駒)	9月25日(木)～10月9日(木) 最終日消印有効	11月1日(土)	1次 入学金納付期限 2025年11月21日(金)
				2次 前期授業料等納付期限 2026年1月8日(木)

■選考方法

選考方法	時間・配点
①個人面接 ②書類審査	①30分程度 総合的に評価して選考(点数化しない)

■試験時間

(集合時間までに面接控室(試験当日に掲示)に着席してください。入構は9:00から可能です。)

集合	説明	面接
9:30	9:45～10:00	10:00～

■出願書類

- (P29を参照)
- ①Web志願票
 - ②調査書
 - ③自己推薦書(本学所定用紙P42～43を使用またはホームページよりダウンロード)

■入学検定料

35,000円

- 授業料が4年間半額減免となる入試です。(P1)
 - 合否区分は「授業料減免対象者合格」と「併願合格」の2種類です。
- 授業料減免対象にならなかった場合でも合格基準をクリアしている場合、「併願合格」として入学が可能となり、希望者はチャレンジ制度(P1)を受験できます。

出願に関する注意事項

個別配慮措置について

○身体等に障がいのある志願者について

- ①受験等および入学後の学校生活に際して特別の措置を希望される場合は、必ず出願開始日の2週間前までに入試広報課までご相談ください。必要に応じて面接や試験室の配慮、試験時間の延長等を行います(ただし、この場合は本学会場での受験となります)
- ②本学としては施設面等の改善に努力していますが、個別的な配慮には限界がありますので事前にご相談ください。
- ③相談の内容によっては受験および就学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合もありますのでご了承ください。
- ④大学入学共通テスト利用入試に出願される方も、必ず出願開始日の2週間前までに入試広報課に申し出てください。
問い合わせ先:「入試広報課」 ☎0742-48-8821

出願必要書類について

1) 調査書・推薦書について

○「調査書」

- ①高等学校または中等教育学校の卒業生および卒業見込み者は、文部科学省指定の様式により出身学校長が出願時から3ヶ月以内に作成した調査書(厳封したもの)を提出してください。
- ②文部科学省令により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、その成績証明書および修了証明書を提出してください。
- ③高等学校卒業程度認定試験合格者は合格証明書を、高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は合格見込成績証明書を提出してください。
- ④出身校が廃校または被災した場合や、卒業後年数が経っている等の理由で調査書の交付を受けられない場合は、『調査書の不発行証明書』および『卒業証明書(もしくは卒業証明書の不発行証明書)』を提出してください。
- ⑤不明な点があれば、出願前に入試広報課までお問い合わせください。
問い合わせ先:「入試広報課」 ☎0742-48-8821

○「推薦書(学校推薦型選抜のみ)」

- ⑥学校推薦型選抜公募制推薦を受験する場合には、本学所定の推薦書を担任もしくは進路指導の先生に提出してください。
※推薦書はP36のものを使用するか帝塚山大学入試情報サイト(<https://www.tezukayama-u.ac.jp/admission/>)または「帝塚山大学 入試」で検索からダウンロードすることができます。
 - ⑦出身学校にて記入および学校長印を押印のうえ、調査書とともに厳封して提出してください。
 - ⑧高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込み者は、提出の必要はありません。
- ※1通の封筒につき、調査書・推薦書等の出願書類は1枚ずつで結構です。
入学検定料割引パックでの出願の場合も、調査書・推薦書等の提出は1枚ずつで構いません。
ただし、出願期間の異なる別の入試に改めて出願する場合は、再度提出が必要となります。

2) 大学入学共通テストにかかる成績請求情報の提供手続について

- ①「Web方式」を採用しています。
- ②本学への出願登録の際に、令和8年度大学入学共通テストの「申込番号」等を入力してください。

3) 健康診断書について

- ①入学後に健康診断を行いますので、出願時に健康診断書の提出は不要です。
- ②入学後、伝染性疾患、心臓疾患、肝臓疾患などのため、本学校医が就学困難と判断した場合は、本人および保護者と相談のうえ休学等の措置をとる場合があります。

漢字表記について

- ①受験生の漢字氏名表記に関して、コンピュータ処理の都合上、使用できない漢字をコンピュータの基準内の対応する文字によって処理しています。従って、受験票や可否通知書等も対応する文字表記になりますので、ご了承ください。
- ②入学後、どうしても基準外の文字を使用したいという場合は、入学後に学生生活課までご相談ください。

受験に関する注意事項

■受験に関する注意事項

1) 受験票について

- ①受験票は、試験当日に必ず持参してください。持参しない者は受験資格がありません。万一紛失または忘れた場合には、試験開始までに必ず入試広報課または各会場の入試本部に申し出て再発行の手続きをしてください。
- ②受験中は、監督者の指示に従い、所定の位置に置いてください。また、退室の際は必ず携帯してください。
- ③受験票は試験終了後、持ち帰り、大切に保管しておいてください。

2) 試験会場の下見について

- ①本学(東生駒)会場
試験会場の下見をする場合、試験前日に行ってください(平日9:00~17:00、土曜日9:00~13:00)。ただし、建物内部および試験室には入室できません。建物の位置確認にとどめてください。
- ②本学以外の試験会場
建物内部の下見はできません。所在地の確認にとどめてください。試験会場への直接の問い合わせは、ご遠慮ください。試験会場についての問い合わせは、すべて入試広報課まで連絡してください。
問い合わせ先:「入試広報課」 ☎0742-48-8821

3) 受験上の注意

- ①本学(東生駒)会場へは、東生駒駅から奈良交通バス(有料220円)が運行しています。
- ②全試験会場への自家用車での来場を禁止します。
- ③冬期の試験日の場合、会場に暖房設備はありますが、充分ではない場合がありますので、防寒の用意をしてください。
- ④英文字や地図等がプリントアウトされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでいただくことがあります。
- ⑤昼食については、本学(東生駒)会場の学内食堂は利用できませんので、昼食をとる人は、弁当等を持参してください。飲料も持参してください(飲食は受験生控室を利用できます)。
- ⑥各方式の説明開始時刻までに各試験室へ集合してください。各試験室への案内は、試験当日に掲示します。試験室に入室後は、各自の受験番号の示されている席についてください。総合型選抜および専門学科・総合学科入試は集合時間までに各面接控室に集合してください。面接試験の面接順番等について面接控室に掲示します。
- ⑦試験日および試験会場を間違えると受験できませんので、注意してください。
- ⑧試験を開始してから(総合型選抜および専門学科・総合学科入試については、集合時間から)30分以上遅刻した者は、受験することができません。ただし、天候の異変・公共の交通機関の遅延その他不可抗力による遅刻の場合は、入試広報課または各会場の入試本部に申し出て指示を受けてください。
- ⑨試験開始後の途中退室は認めていません。ただし、気分が悪い等の体調不良の場合は、監督者に申し出てください。
- ⑩公募制推薦や一般選抜の各教科試験問題の解答にマークシート方式を採用しています。マークの記入はHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限りませんので、注意してください。
- ⑪筆記用具・時計等、必要なものは各自持参してください。試験中の他の受験生との貸借は許可しません。
- ⑫机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は不可)、時計(時計機能だけのもの。秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬に限ります。
- ⑬携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室では電源を切り、鞆にしまってください(時計としての使用も認めません)。

■不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。なお、以下の行為をすると不正行為となる場合があります。

- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ・カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ・受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ・答えを教えるなど、他の受験者に利するような行為をすること。
- ・使用を認められていない用具を使用して解答すること。
- ・試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ・試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具を身に付けていること。
- ・試験時間中に携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤー等の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。

以上の行為に対し、不正行為が認められた場合は、ただちに試験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。すでに受験している当該年度の入学試験もすべて無効とし、以後に実施される当該年度の入学試験の受験は認めません。また、入学検定料の返還はいたしません。

合格発表・合否照会システムについて

合格発表について

1) 発表方法・合否通知について

- ①パソコン、スマートフォン、携帯電話で合否照会ができます。
 - ②学内での掲示発表は行いません。
 - ③合格者には、「合格通知書」および「入学手続書類」を速達郵便にて通知します。発表日当日に到着するよう手配していますが、地域または郵便事情によっては遅れる場合もありますので、ご了承ください。
 - ④不合格者には、「不合格通知書」を速達郵便にて通知します。
 - ⑤欠席者には、合否の結果は通知しません。必要な科目または科目数を受験しなかった場合も欠席となります。
 - ⑥電話による合否の問い合わせには一切応じられません。
 - ⑦合格発表日の翌々日になっても合否通知が未着の場合は、必ず入試広報課までご連絡ください。未着を理由とした入学手続期間の延長は一切認めません。
- 問い合わせ先：「入試広報課」 ☎0742-48-8821

2) 合否電話・電報等について

試験日当日、東生駒駅および試験会場周辺で合否電話・電報の受付、住居紹介等の案内を配布する者があっても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

3) 出身学校への通知について

本学では、プライバシー情報となりますが、出願に必要な書類を提出していただいていることから、氏名・合否結果を出身高等学校等に通知します。これは、今後の進路指導の参考資料として活用されることを目的とした措置です。ご了承ください。入試の成績については、通知を一切行いません。

4) 追加合格について

- ①入学手続者が入学予定者数に達しない場合、追加合格者を発表することがあります。追加合格者には、「合格通知書」を速達郵便で郵送します。
- ②入学手続の詳細は、合格通知書とともに送付する「入学手続書類」を参照してください。
- ③追加合格については、インターネットの合否照会システムによる合否発表は行いません。また、電話その他による問い合わせには一切応じられません。

合否照会システムについて

合格発表は、合格者には「合格通知書」を、不合格者には「不合格通知書」を送付することで行いますが、補助的な手段としてインターネットにより合否結果を確認することができます。正式な結果については、必ず郵送されてくる合否通知書で確認してください。

1) インターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話)による照会

- ①パソコン・スマートフォン・携帯電話をご利用ください。
- ②照会は「受験番号」と「誕生日」を使用します。以下の合否確認方法の図を参考に操作してください。

2) 利用上の注意事項

- ①操作方法や受験した学科、受験番号等のお問い合わせにはお答えできませんので、「受験票」と、この「学生募集要項」は合格発表日まで保管してください。
また、合否に関する本学への電話等でのお問い合わせも一切受け付けいたしませんのでご了承ください。
- ②本システムの「誤操作」、「見間違い」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ③合否照会システムの利用可能時間は合格発表日当日午前10時より8日間です。
- ④試験を欠席した場合は、合否照会の対象外となります。

インターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話)による合否確認方法

<https://www.tezukayama-u.ac.jp/admission/> (スマートフォン・パソコン共通)

スマートフォンの場合
操作画面例

帝塚山大学

あなたの受験番号を入力して下さい。

あなたの誕生日を4桁で入力して下さい。

よろしいですか?
はい いいえ

パソコンの場合

帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

あなたの受験番号を入力して下さい。

あなたの誕生日を4桁で入力して下さい。
(例 4月7日→0407)

よろしいですか?
はい



合否結果

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

入学手続・学費等について

入学手続について

- ①合格者は、合格通知書とともに郵送する入学手続書類の説明に従って、入学手続を完了してください。
- ②入学手続時に納入された納付金は、返還いたしませんのでご注意ください。
- ③期限後の入学手続は認めませんので、必ず所定の期間内に手続してください。
- ④入学手続時納付金をいったん納入した後、4月1日以降、本学に入学しない場合は、本学が定める下記手続により申し出た場合に限り、入学金を除く前期授業料および教育充実費を後日返還します。また、その他の納付金(受託徴収金)についても併せて同様の措置といたします。

※入学手続時納付金の返還手続について

入学手続完了後、やむを得ない事情により本学への入学を辞退する場合は、2026年3月31日(火)17:00までに本学所定の用紙に必要事項を記入し、署名・捺印のうえ、総務課入学手続係まで書類を提出してください(郵送の場合は2026年3月31日(火)17:00【必着】)。期日までに書類を提出した場合は、既納の「学費等納付金」のうち入学金以外を4月末までに返還します。

問い合わせ先:「総務課 入学手続係」 ☎0742-48-9122

学費等について

〔学 費〕

文学部(日本文化学科)、経済経営学部(経済経営学科)、法学部(法学科)

	入学手続時納付金(入学金・前期授業料・教育充実費)	後期納付金(10月納付)	1年次年間納付総額	2~4年次年間納付額
入 学 金	180,000円		180,000円	
授 業 料	450,000円	450,000円	900,000円	990,000円
教育充実費	70,000円	70,000円	140,000円	230,000円
合 計	700,000円	520,000円	1,220,000円	1,220,000円

心理学部(心理学科)、現代生活学部(居住空間デザイン学科)

	入学手続時納付金(入学金・前期授業料・教育充実費)	後期納付金(10月納付)	1年次年間納付総額	2~4年次年間納付額
入 学 金	180,000円		180,000円	
授 業 料	450,000円	450,000円	900,000円	990,000円
教育充実費	85,000円	85,000円	170,000円	260,000円
合 計	715,000円	535,000円	1,250,000円	1,250,000円

※実験実習費 心理学部(心理学科)20,000円/年、現代生活学部(居住空間デザイン学科)20,000円/年

現代生活学部(食物栄養学科)

	入学手続時納付金(入学金・前期授業料・教育充実費)	後期納付金(10月納付)	1年次年間納付総額	2~4年次年間納付額
入 学 金	180,000円		180,000円	
授 業 料	450,000円	450,000円	900,000円	990,000円
教育充実費	185,000円	185,000円	370,000円	460,000円
合 計	815,000円	635,000円	1,450,000円	1,450,000円

※実験実習費 33,000円/年

教育学部(こども教育学科)

	入学手続時納付金(入学金・前期授業料・教育充実費)	後期納付金(10月納付)	1年次年間納付総額	2~4年次年間納付額
入 学 金	180,000円		180,000円	
授 業 料	450,000円	450,000円	900,000円	990,000円
教育充実費	135,000円	135,000円	270,000円	360,000円
合 計	765,000円	585,000円	1,350,000円	1,350,000円

※実験実習費 1年次生のみ12,000円/年(2~4年次生は10,000円/年)

〔その他の納付金〕

受託徴収金

	入会時のみ	年 間
学 生 会 費	3,000円	5,000円
帝塚山大学 後 援 会 費	40,000円	
帝塚山大学 同 窓 会 費	30,000円	
帝塚山大学 発 展 協 力 会 費 ※		一家庭当たり年間 50,000円

その他

資 格 課 程 履 修 費	実費(履修登録確定後に徴収)
------------------	----------------

寄付金(入学後、任意でお願いしています)

寄 付 金 1 口	50,000円
--------------	---------

※入会は任意でお願いしています。

(注)学費等については、在学中に物価上昇等に伴う増額のあることを予めご了承ください。

災害で被災された受験生へ、入学前教育・入試成績の開示について

■学費等について

〔各組織等について〕

学生会 帝塚山大学の全学生をもって構成される学生組織の総称です。自治の精神を養い、学風の振興をはかり、建学の精神を全うし、学生生活の発展向上につとめ、友情と相互精神を深めることを目的として行動しています。新入生歓迎行事や大学祭などの学生生活を充実させる活動、スポーツや文化面の課外活動、さらに教育条件を改善する活動を行っています。

帝塚山大学後援会 全学生の保護者で組織する後援会は、帝塚山大学が、その建学の精神を遺憾なく発揮し、学術の研究と学生の教育に万全を期するようこれを後援するとともに、会員・教職員・学生相互の親睦を図り、相協力し和気あいあいとして清新はつらつたる独特の学風を醸成することを目的とした事業を行っています。

帝塚山大学同窓会 創立以来の卒業生の同窓会組織として「わかみどり会」があり、正会員（卒業生）、特別会員（専任教職員）、準会員（在学生）をもって構成されています。会員相互の親睦を増進し、母校の発展に寄与することを目的として活動しています。在学生への支援もっており、援助活動としては、課外活動等の支援を行っています。入学時に終身会費の一括納入をお願いしています。

帝塚山大学発展協力会 大学の発展と教育施設の充実に協力することを目的とし、会員は帝塚山大学に在籍する学生の父母等とこの会の趣旨に賛同される方々で組織されています。

寄付金 入学後に任意でお願いしています。大学の施設設備の充実に活用させていただいています。

■災害で被災された受験生へ

内閣府指定の激甚災害により、災害救助法適用地域で被災された世帯につきましては、被災状況により入学金全額と2026年度前期授業料・前期教育充実費の全額を免除いたします。

特別措置を希望される場合は、本学総務課までお問い合わせください。

問い合わせ先：「総務課」 ☎0742-48-9122

※対象の激甚災害については内閣府HPをご確認ください。

<https://www.bousai.go.jp/taisaku/gekijinhukko/list.html>

■入学前教育について

総合型選抜 前期・後期、公募制推薦等で合格した方については、合格後も高い学習意欲を維持するために各学部・学科の定める入学前教育として『入学準備セミナー』を実施します。

『入学準備セミナー』の日時等、詳細は合格通知とともに説明文書を送付しますので、そちらでご確認ください。

■入試成績の開示について

合格発表後、受験生本人から入試成績開示の請求依頼があった場合、次の方法により成績を開示します。

1) 開示の内容

公募制推薦(前期、前期 小論文型、後期、後期 小論文型)、一般選抜(A日程・前期/後期、B日程 2科目型、B日程 大学入学共通テストプラス型、C日程)の各科目の得点(得点調整を行っている場合は調整後の補正点も含む)、小論文の得点。なお、順位等、得点以外の情報は開示しません。

一般選抜 B日程 大学入学共通テストプラス型と大学入学共通テスト利用入試については、大学入試センターで開示する日以降に開示します。

総合型選抜、専門学科・総合学科入試については、個人面接および書類審査を点数化しないため、開示しません。

2) 開示請求の受付期間

2026年4月1日(水)から2026年4月22日(水)まで(最終日消印有効)。

3) 開示請求の手続方法

①合格発表後、試験方式・受験番号・氏名・住所・電話番号を明記のうえ、FAXあるいは封書にて入試広報課に請求してください。こちらから、入試成績開示請求書(本学所定用紙)を送付します。なお、入試広報課窓口で直接請求することも可能です。

②入試成績開示請求書に必要事項を記入し、手数料(試験方式ごとに800円：定額小為替に限る)、本人確認書類(受験票の写し)を同封のうえ、上記の開示請求受付期間内に入試広報課に提出または送付してください。なお、転居等により現住所が受験票の住所と異なる場合は、住民票の写しも併せて提出してください。

③開示請求があったものについて一括処理後、入試成績開示請求書に記載された住所宛に『親展・書留』にて5月中旬までに郵送します(入試広報課窓口での開示は行わず、郵送のみの取扱いとします)。

請求先：帝塚山大学 入試広報課

(住所)〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 (電話番号)0742-48-8821 (FAX)0742-48-9021

感染症等に伴う振替受験等について

■感染症等に伴う振替受験等について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等)に罹患し、治療していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、入学試験を受験することができません。そのような対象者の受験機会を確保するため、各入試方式に別日程への振替受験または、追試験措置等を講じます。追試験等を申請する場合は、入試広報課にご連絡ください。なお、申請を行わない場合であっても入学検定料の返還はいたしません。

問い合わせ先：「入試広報課」 ☎0742-48-8821

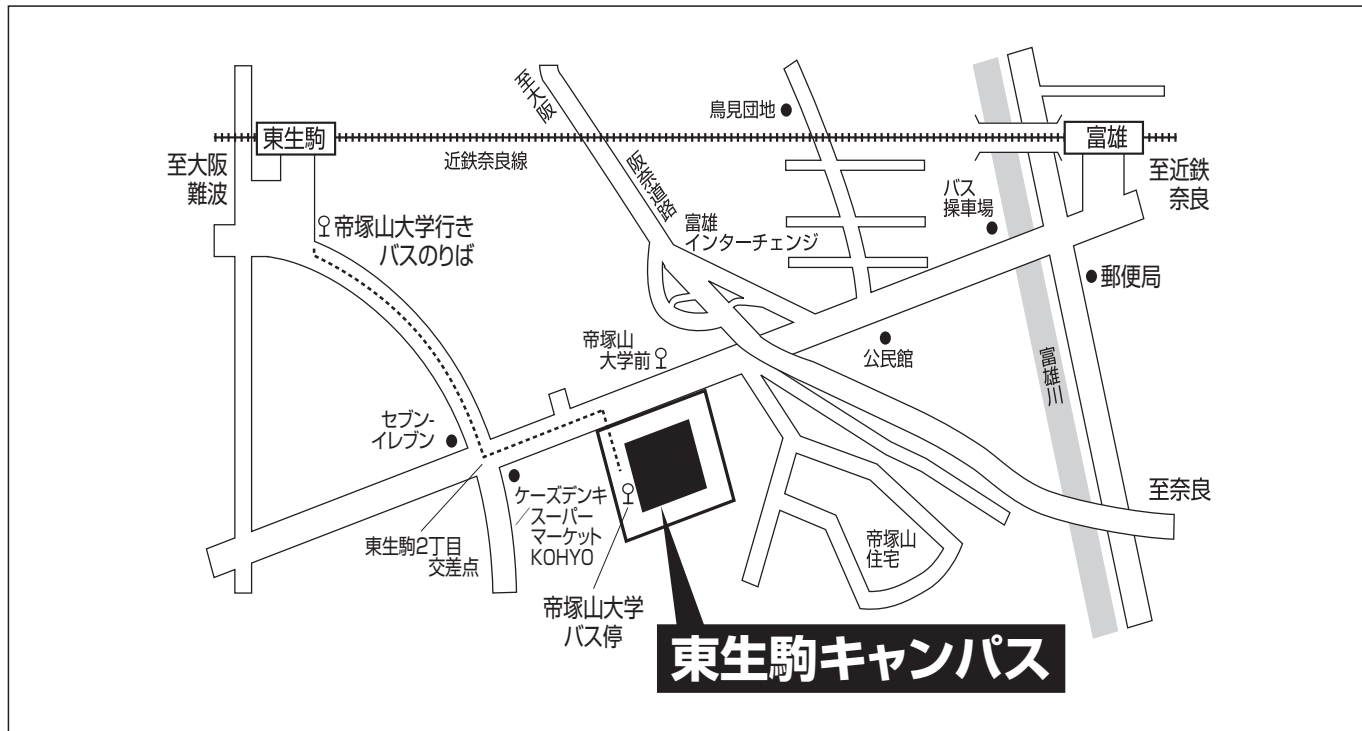
試験会場案内

本学 (東生駒)

●帝塚山大学 東生駒キャンパス

奈良市帝塚山7-1-1

- ◆近鉄奈良線「東生駒(帝塚山大学前)駅」下車、「帝塚山大学」行きバスで約5分、徒歩なら約15分



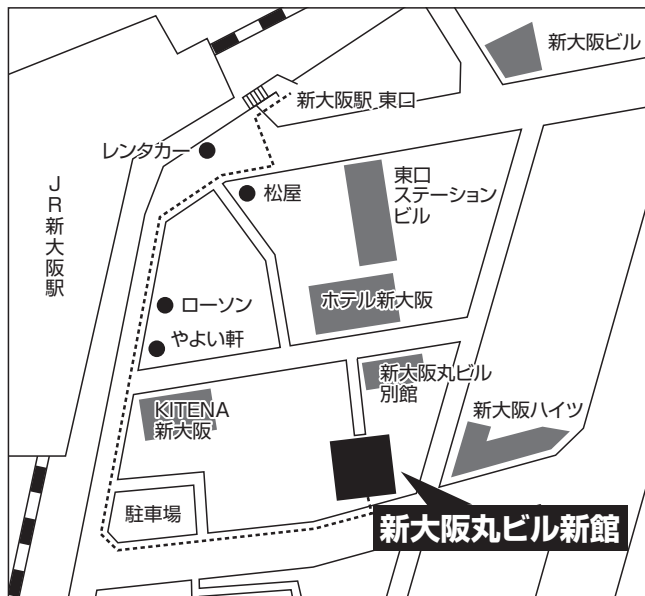
大阪・和歌山

- 公募制推薦・前期：2025年11月8日(土)、9日(日)
- 公募制推薦・前期 小論文型：2025年11月9日(日)
- 一般選抜A日程・前期：2026年1月22日(木)、23日(金)

●新大阪丸ビル新館

大阪市東淀川区東中島1-18-27

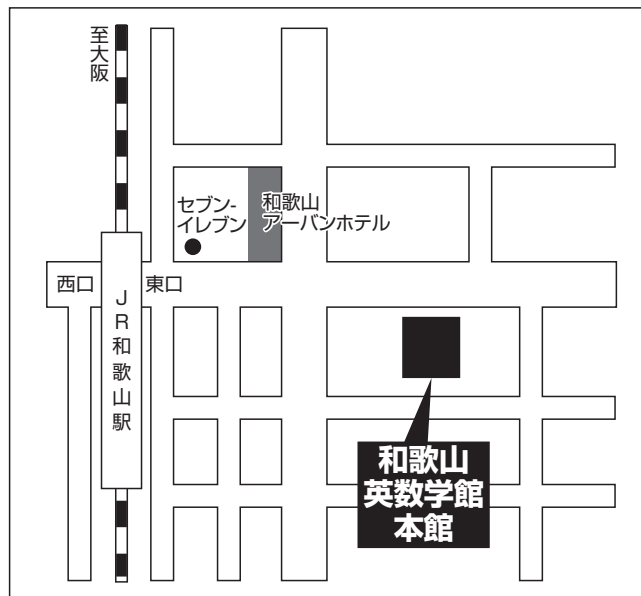
- ◆JR「新大阪駅」東口より徒歩8分



●和歌山英数学館本館

和歌山市太田2-13-12

- ◆JR「和歌山駅」東口より徒歩3分



受験 番号	※記入不要
----------	-------

推 薦 書

年 月 日

帝塚山大学
学 長 奥 村 由美子 殿

学 校 名 _____

学 校 長 名 _____ (印)

下記の生徒は、貴学2026年度公募制推薦入試の
出願資格を満たす者と認め、推薦いたします。

生徒氏名	卒業年月
(フリガナ)	卒業 年 3月 卒業見込

1. 新しい時代に必要な資質・能力の育成のための学力の3要素について、推薦する生徒が身につけていることをご確認いただき、□にチェックをお願いいたします。		
<input type="checkbox"/>	知識・技能	個別の知識や技能のみならず、学習内容が相互に関連付けられ、社会の中で生活し働くための知識・技能を習得している。
<input type="checkbox"/>	思考力・判断力・表現力	未知の状況下でも物事の中から問題を見つけ、解決の方向性を決め、方法を探し、計画とその結果を予測しながら、問題解決につなげられる力を養っている。
<input type="checkbox"/>	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	学びを人生や社会に生かすため、主体的に学び、さまざまな考え方を理解し、多様な方法で自らの考えを表現できる。他者を尊重し、協働する力などの人間性が優れている。
2. 特記事項（資格取得、クラブの活動実績も可）があれば、記載してください。		

各学部・学科のアドミッションポリシーを理解して、志望理由、これまでに努力した事柄、将来の夢などを600字程度で記述してください。

The form consists of a large grid for writing. The grid is composed of small squares, with a vertical axis on the right side. The vertical axis is marked with numbers 100, 200, 300, 400, 500, and 600, indicating the character count. The grid is intended for writing an essay of approximately 600 characters.

帝塚山大学 2026 年度 総合型選抜 探究型 自己推薦書

〈記入上の注意点〉

記入は黒色のボールペンで正確に記入してください。(鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。)

志望学部・学科	学部	学科
---------	----	----

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名		性別	男 ・ 女			

住所	〒
----	---

連絡先	自宅電話
	携帯電話
	メールアドレス

出身学校	学校所在地	都・道・府・県		設置	国立
	学校名	高等学校			公立
	卒業(見込)年	西暦	年	月	課程
				学科	普通 ・ 商業 ・ 工業 ・ 探求 ・ 総合 その他 ()

高校在学中に取得した資格や検定などがある場合は書いてください。※取得年月を必ず記載してください。

例：●●協会 ●●検定●級 (2024.10)

帝塚山大学 2026年度 専門学科・総合学科入試 自己推薦書

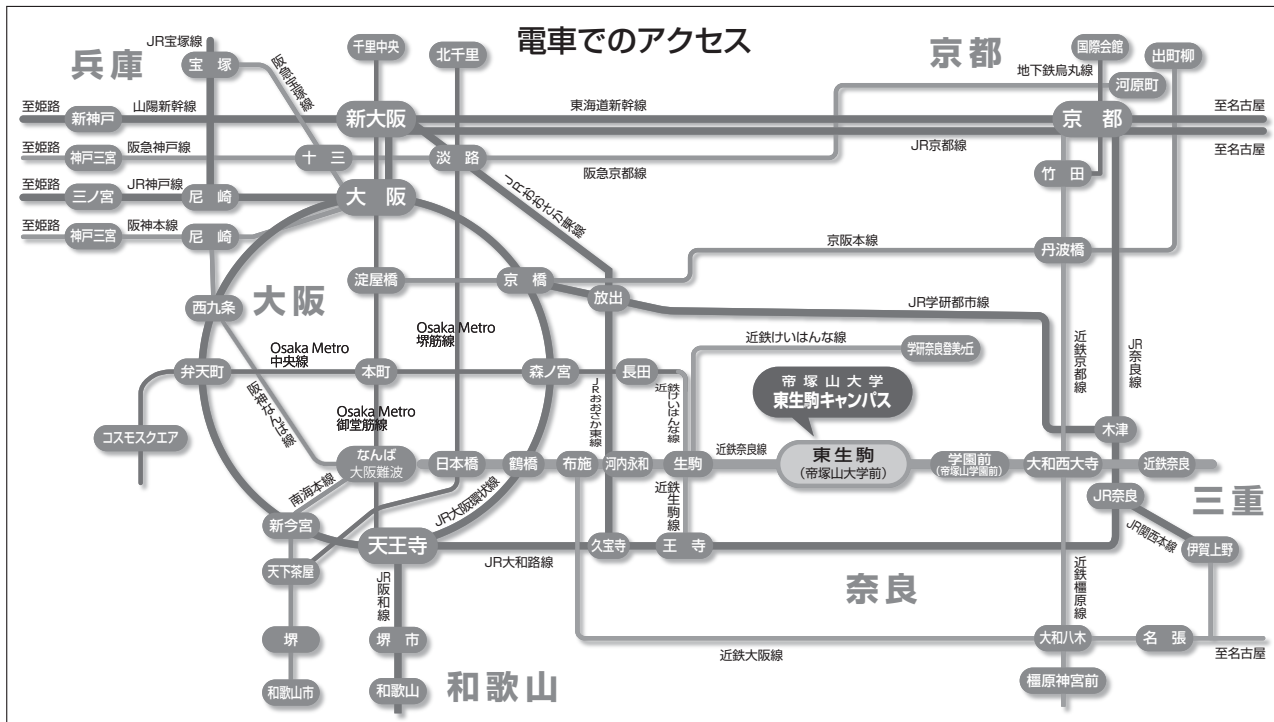
〈記入上の注意点〉

記入は黒色のボールペンで正確に記入してください。(鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください)

志望学部・学科	学部	学科
---------	----	----

フリガナ						
氏名						
住所	〒					
連絡先	自宅電話					
	携帯電話					
	メールアドレス					
生年月日	西暦	年	月	日生 (才)	性別	男・女
出身学校	学校所在地	都・道・府・県			設置	国立 公立 私立 その他
	学校名	高等学校				
	卒業(見込)年	西暦	年	月	課程	全日制・定時制・通信制
				学科	商業・工業・農業・水産・家庭・総合 その他()	
<p>高校在学中に取得した資格や検定などがある場合は書いてください。※取得年月を必ず記載してください。</p> <p>例：●●協会 ●●検定●級 (2024.10)</p>						

キリトリ線



帝塚山大学 東生駒キャンパス

近鉄奈良線「東生駒(帝塚山大学前)」駅下車、「帝塚山大学」行きバスで約5分、徒歩なら約15分

- 「大阪難波」から約22分
- 「神戸三宮」から約63分

近鉄奈良線快速急行利用、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え

- 「大阪」から約31分

JR大阪環状線利用、「鶴橋」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え

- 「京都」から約46分

近鉄京都線急行利用、「大和西大寺」駅で近鉄奈良線準急または普通に乗り換え

- 「和歌山市」から約78分

南海線特急利用、「なんば」駅から近鉄「大阪難波」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え

※所要時間に乗り継ぎ時間と待ち時間は含まれません。
 ※アクセス時間は、「Yahoo! 路線情報」をもとに平均所要時間を算出しています。



帝塚山大学
 TEZUKAYAMA UNIVERSITY

〒631-8501 奈良市帝塚山7丁目1-1
 TEL 0742-48-8821 (入試広報課)
 FAX 0742-48-9021
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/>
 E-mail nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp



学校法人 帝塚山学園